




代表質問通告書一覧（6月26日）

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
 <p>(36番) 新谷 紘一 (自由民主党)</p>	<p>1 リニア中央新幹線について</p> <p>将来に対する責任を果たすためにも、JR東海が工事着工する本年中に、東京・大阪間の全線同時着工を行ったうえで、同時に開業すべきと考えるがどうか。また、生駒、奈良、郡山が駅設置について手をあげており、早急に一本化すべきと考えるがどうか。</p> <p>2 観光振興の取組について</p> <p>(1) 県営プール跡地活用プロジェクトについて</p> <p>東京オリンピック・パラリンピック開催による景気浮揚効果が享受できるよう、県営プール跡地活用プロジェクトの早期実現に向けてどのように取り組むのか。また、このプロジェクトにより将来の奈良の観光をどう描いているのか伺いたい。</p> <p>(2) 奈良観光キャンペーンの取組について</p> <p>① 既に、昨年度末から東京や九州などで、春日大社の式年造替を中心としたキャンペーン活動を行っているが、これまでどのような活動を行ってきた、その成果をどのように評価しているのか。</p> <p>② このキャンペーンは一過性のものではなく、もっと将来に向けた長期的な取組とすべきと考えるが、今後、どのように展開して行こうと考えているのか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
<p>(36番) 新谷 絃一 (自由民主党)</p>	<p>(3) カジノの誘致について</p> <p>カジノは新たな観光資源となり、世界各国の富裕層も多く訪れ、新たな交流が生まれる。また、長時間滞在することから、宿泊観光にも繋がり、地域経済の発展にも大きく寄与することが想定される。古都だからこそ、新たな視点でカジノの誘致について検討してみてもどうか。</p> <p>3 奈良マラソンについて</p> <p>奈良マラソンは今年も12月13日、14日の両日に開催されるが、この第5回記念大会を経済効果も含めどのように盛り上げようとしているのか。また、今回の記念大会を契機として、今後「奈良マラソン」をどのように発展させようとしているのか。</p> <p>4 大和茶の振興について</p> <p>県においては、リーディング品目のひとつとして茶を選定し、様々な施策を展開しているところだが、私としては、これまで以上に大和茶の振興を充実する必要があると考えている。これに対する知事の所見を伺いたい。</p> <p>5 林業基金の解散について</p> <p>(1) この度、林業基金を平成28年度末をもって解散すると発表されたが、なぜ、今、解散することを決めたのか。</p> <p>(2) 解散に伴い県の財政負担はどのようになるのか。</p> <p>6 道路整備について</p> <p>今後、本県はどのように道路整備を進めようとしているのか。特に、鉄道網のない中山間地域の道路整備について、どのように進めようとしているのか伺いたい。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(36番) 新谷 紘一 (自由民主党)</p>	<p>7 新警察本部長の所信について</p> <p>奈良県の治安を担う最高責任者として、今後、どのように県警察を運営しようとしているのか、本部長着任にあたっての抱負と所信を伺いたい。</p>	<p>警察本部長</p>
 <p>(39番) 小泉 米造 (自由民主党 改革)</p>	<p>1 少子化対策について</p> <p>今年度中に策定される少子化対策や子ども・子育て支援に関する県の計画では、少子化に力強く立ち向かう、従来には無い、思い切った対策が打ち出されることを期待している。県は、喫緊の課題である少子化対策について、どのような考え方を基本にこの計画を策定するのか。</p> <p>2 企業立地の推進について</p> <p>今後、奈良県の交通アクセスが向上し、奈良県のポテンシャルが高まっていくと思われる状況のもと、県内で働く場所があり、暮らし続けることができる地域社会を構築するためには、さらに企業誘致活動を充実させることが肝要と考える。企業立地を更に推進するため、今後どのように取り組まれるのか。</p> <p>3 がん対策の推進について</p> <p>(1) 第2期奈良県がん対策推進計画の「がんにならない、がんで若い人が亡くならない」、「全てのがん患者とその家族の苦痛が軽減され、安心、納得のいく療養生活を送ることができる」、「がんと向き合い、希望をもって暮らせる地域社会をつくる」という3つの目標に向かい、この1年3か月、県では、具体的にどのような取組がなされたのか。また、その推進状況は如何か。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(39番) 小泉 米造 (自由民主党 改革)</p>	<p>(2) 子どものころから、がんに対する正しい理解とがん患者に対する正しい認識及び命の大切さに対する理解を深めること、言い換えれば、「がんを正しく知る」ための教育が大切であると考えているが、教育委員会では現在どのような取組を行っているのか、あるいは今後どのような取組を進めようとしているのか。</p> <p>4 精神障害者の医療費助成について</p> <p>精神障害者の医療費助成は、通常償還方式とされた点に課題が残っている。県では、2月の県議会終了後、市町村と勉強会を立ち上げ、償還方法について検討を行っているが、今議会までに出すことをお願いしている結論について、県の方針を明らかにしていただきたい。</p> <p>5 大和郡山市中心市街地のまちづくりに必要な道路整備について</p> <p>都市計画道路高田矢田線のJR郡山駅から近鉄郡山駅までの区間、通称「矢田町通り」について、中心市街地のまちづくりを見据えた県の見直し方針、並びに、大和郡山市との連携に関して県の考えを伺いたい。</p> <p>6 領土に関する教育について</p> <p>中学校及び高等学校学習指導要領の解説の改訂を踏まえ、児童生徒が我が国の領土について正しく理解できるよう、地図を活用するなど、領土に関する教育を充実させることが重要であると考えているが、県教育委員会としてどのように取り組んでいるのか。</p>	<p>教 育 長</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>教 育 長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
 <p>(27番) 森川 喜之 (民主党)</p>	<p>1 広域的な公共交通ネットワークの確保について</p> <p>今後、廃止路線になり得る路線バスの代替交通手段として、広域的なコミュニティバスへの支援が必要になると考えるが、県内の広域的な公共交通ネットワークを確保するため、県はどのように取り組んでいくのか、知事の所見を伺いたい。</p> <p>2 人口減少問題に対する全県的な対応について</p> <p>(1) 知事は、人口減少が進む市町村が行政能力を落とさず、行政サービスの提供を維持していけるように奈良モデルを進めるとしているが、その取り組みについての考えを伺いたい。</p> <p>(2) 人口減少問題への総合的な対応について</p> <p>3 葛城市クリーンセンターについて</p> <p>(1) 葛城市から、クリーンセンターについて、自然公園法に基づく建設許可申請があれば、無条件で許可されるのか伺いたい。</p> <p>(2) 大阪高裁判決は、一般廃棄物処理施設は周辺の風致景観に著しい支障を与えるため、建設を許可できないと解する余地があると判断していることについて、知事の所見を伺いたい。</p> <p>4 介護保険制度改正への対応について</p> <p>県は、平成27年4月からの介護保険制度の改正に対応するため、制度の運営主体である市町村への支援や、県民への周知・理解促進について、今後、どのように取り組むのか伺いたい。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>【 要 望 】</p> <p>知 事</p> <p>健康福祉部長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(27番) 森川 喜之 (民主党)</p>	<p>5 小・中学校における特別支援教育について</p> <p>県は、特別支援教育に対して積極的な対策を講じていると聞いているが、各小・中学校における支援体制の構築と充実について、どのように取り組んでいるのか伺いたい。</p>	<p>教 育 長</p>